

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	3年度
事業名	市民交流センター管理運営事業	担当課	総合政策課
事業内容(簡潔に)	市民交流センターニコリの開設及び指定管理者と連携した適正管理運営		

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	交流にあふれ、みんなが住みたくなるまちづくり
	政策	市民の力、地域の力が活きる協働のまちづくり
	施策	市民等との協働の推進
関連する個別計画等		根拠条例等

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民交流センターを開設し、次の様々な場の提供を行う。 ①市民の主体的な生涯学習活動・文化芸術活動を幅広く支える場 ②あらゆる世代が集い、交流し、コミュニティ活動を楽しむ場 ③様々な機能を集約した市民参加型の新たなまちづくりの拠点施設 ・子どもから高齢者までのあらゆる世代の市民や本市を訪れる人々の交流拠点として、利用者に喜ばれる管理運営を目指す。
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による管理、運営。 事業の目的を達成するためには、管理運営を担当するすべての職員が同じ方向を向く必要があることから、施設全体を管理運営する統括指定管理者が主体となり、それぞれの個別指定管理者と行政側の担当課で構成する「ニコリ運営協議会」を組織し、毎月1回の定例会を開催するなかで情報の共有化に努めている。 また、当協議会を通じて、行政側からの意向や指示もスムーズに伝達ができる。 利用者からの苦情や要望・意見等を集約できる体制を整備し、管理運営の参考としている。 ※統括指定管理者：施設全体の指定管理者 ※個別指定管理者：図書館や子育て支援センター等の指定管理者
事業の対象	市民や葦崎市に訪れた観光客のほか、施設利用を希望する者

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		30年度	元年度	2年度
A	事業費 (千円)	69,912	72,426	95,690
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	69,912	72,426	95,690
B	担当職員数(職員E) (人)	0.1	0.1	0.1
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	733	672	656
D	総事業費(A+C) (千円)	70,645	73,098	96,346
主な事業費用の説明	R2: 指定管理料(コロナ禍による減収補てん分含む)、休業協力金、エアコン等修繕			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した30年度(6,862千円)、元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
活動指標	1 年間総利用者数(人)	ニコリ内施設総利用者数	545,523	502,164	204,062
	2 会議室等年間利用者数(人)	テナントなどを除くまめいく管理の施設利用者数	122,075	108,961	23,002
	3 自主事業開催回数(回)	イベント・講座等の回数	40	29	7
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	<ul style="list-style-type: none"> 交流拠点として利用してもらうことが重要であり、利用者の数を指標とすることは妥当と考える。 コロナ禍により、臨時休館や施設利用制限などにより利用者が激減している。 			
	2	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動の活性化を図る指標として、会議室等の利用者数を用いることは妥当と考える。 上記理由により激減している。 			
	3	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く市民に参加してもらえる講座・イベント等を提供することで、交流拠点の役割を達成できることから、自主企画による事業の開催数を指標とすることは妥当である。 コロナ禍により、自粛を行い、思うように開催できなかった。 			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			30年度	元年度	2年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	一日あたり利用者(人)	年間利用者数/開館日数(347日)	1,572	1,443	588
	2	利用者一人あたり経費(円)	指定管理料/年間利用者数	128	144	469
	3	施設利用満足度(%)	毎年1回利用者アンケート実施(施設に対する満足度調査:非常に満足と満足と回答)	65	71	72
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と成果の内容説明		1	一日あたりの利用者は、オープン当初の予想(1,030人/日)を初年度にクリア。その後も順調に推移し(微増)、集客について成果があがってきたが、コロナ禍により、利用者が激減した。			
		2	コロナ禍により、利用者が減少し、使用料収入も減り、感染症対策に係る負担は増加している。			
		3	コロナ禍により、利用者が減少したものの感染拡大防止対策について一定の評価を受けている結果と考えている。			

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)							
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)							
	令和3年度の改善計画(今後の事業展開説明) ・新型コロナウイルス感染症により、働き方や価値観が変わりつつあることから、3階空きテナントをコワーキングスペースに改修し、テレワークやサテライトオフィスとして利用できる環境を整備した。 ・施設の老朽化について、令和2年度に壁面や懸垂幕取り付け部分を調査し、危険性がある箇所については、令和3年度中に改修して適切な施設管理に努める。							
過去の改善経過	改善の経過	リニューアルオープン後も必要箇所の修繕や備品の購入を行い、利用者のため施設設備の向上を図ってきた。 H24 多目的ホール内装改修 等 H25 // 用ステージ購入 // 3階講師控え室新設 // 立体駐車場3階入りロスロープ設置 等 H28 地下改修工事 アートギャラリー、青少年育成プラザ、音楽スタジオ等 R2 荏崎駅構内に地域情報発信センター分館として荏崎情報掲示板を設置						
	直近の評価結果	<table border="1"> <tr> <td>内部評価</td> <td>令和元年度</td> <td> <input type="checkbox"/> 拡大 - <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </td> </tr> <tr> <td>外部評価</td> <td>令和元年度</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </td> </tr> </table>	内部評価	令和元年度	<input type="checkbox"/> 拡大 - <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	外部評価	令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	内部評価	令和元年度	<input type="checkbox"/> 拡大 - <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止					
外部評価	令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止						
改善案	音楽スタジオの不足、アートギャラリーの充実などを図った H27 1階市民ギャラリー改修(音楽室2へ) H28 地下スペース改修(アートギャラリー・音楽スタジオ・青少年育成プラザ・市民活動支援室)							
課長所見	令和2年度は、コロナ禍で利用促進ができなかったが、新しい拠点整備や自主企画の見直しを行うなど、指定管理者と共に運営の工夫に努めている。アフターコロナを踏まえて今後、市民の交流の場・拠点として更に機能していくよう取り組んでいく。							